

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

北九州市立血倉小学校（福岡県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 クラウドの活用で学習状況を把握し、「誰一人取り残さない」学びへ

＜考察＞

クラウドを活用することで、子どもだけではなく、教師も学習状況をリアルタイムで把握することができる。

教師が端末を持ちながら机間指導をすることで、つまづいている子どもへの個別の声掛けがスピーディーに行えるようになった。

加えて、支援を要する子どものそばに教師がいる状態でも、端末を見るだけで他の子どもの考えを確認することができるため、その後の声掛けや支援につなげることができた。

また、「個別最適な学び」が「孤立した学び」とならず、「協働的な学び」へとつながるように、「学び方のヒント」を軸としながら、意見交流したい相手を画面上で見付けることを促す声掛けも行った。

